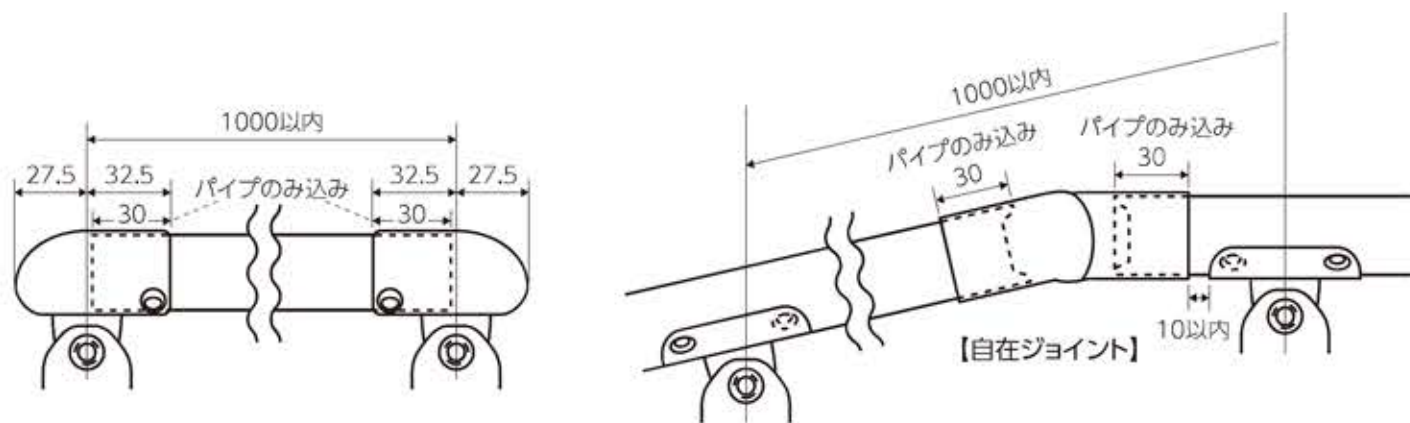
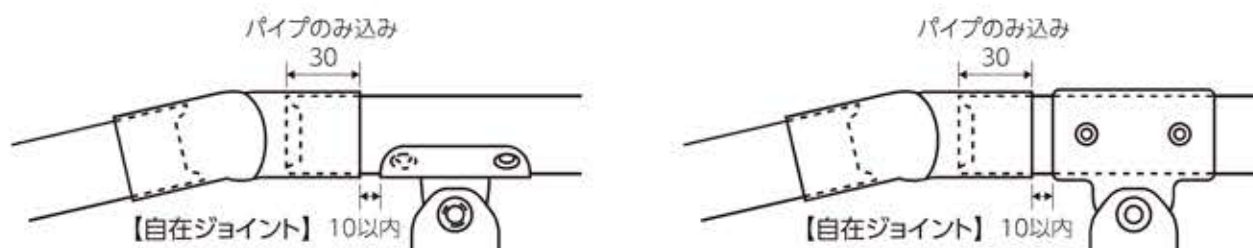


各製品の指定寸法

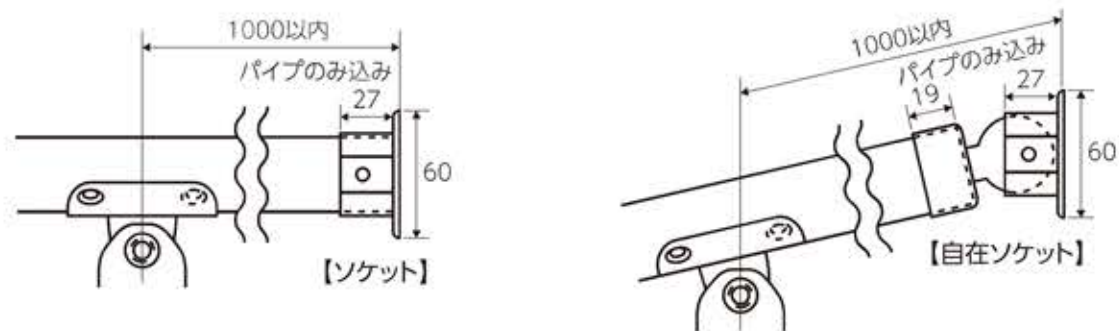
・支柱の間隔は支柱の中心から1000mm以内としてください。



・【自在ジョイント】を使用される場合は、支柱のブラケットから10mm以内としてください。

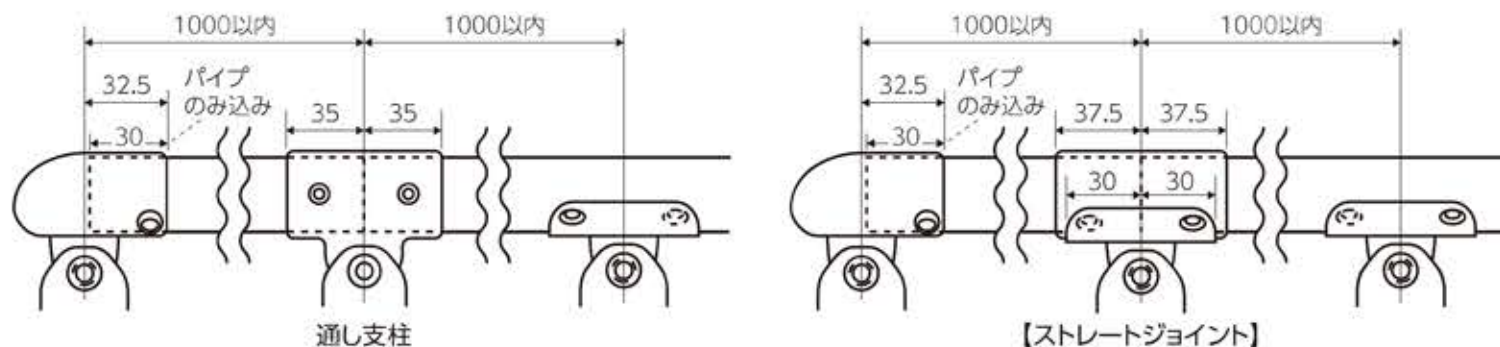


・【ソケット】・【自在ソケット】を端に使用される場合は、支柱の中心から1000mm以内としてください。



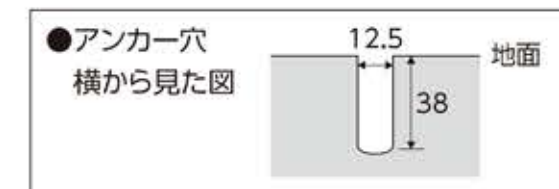
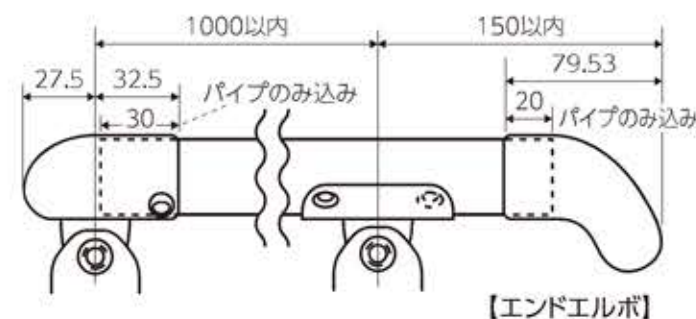
・手すりパイプを継ぐ際は通し支柱もしくは【ストレートジョイント】を使用しブラケットの中央で継いでください。

※【ストレートジョイント】を使用する場合は、必ず受け支柱の上と一緒に固定ネジ(A)で固定してください。

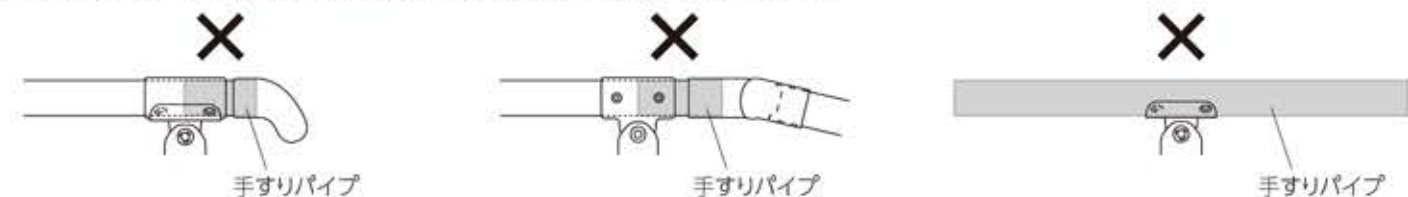


・【エンドエルボ】を端に使用される場合は、支柱の中心から150mm以内としてください。

・弊社、ボルト・カットアンカーセットの下穴
直径12.5mm 深さ38mm



⊖以下の施工は手すりの破損や脱落により、けがをするおそれがあります。



端の支柱に手すりパイプの継ぎ目がくる。

支柱と自在ジョイントに
手すりパイプの継ぎ目がくる。

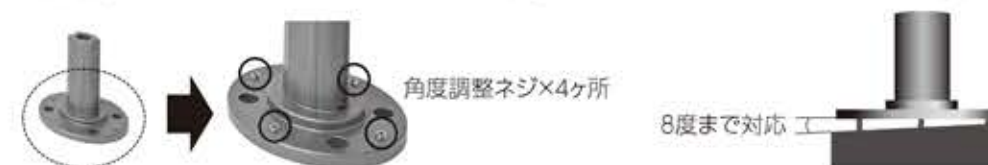
手すりパイプを1本の支柱だけで支える。

・施工場所の地面の状態により、支柱を垂直に設置できない場合は、角度調整ネジで調整してください。

最大8度まで調整可能です。

※角度調整には3mmの六角レンチが別途必要です。

※角度調整後、地面とベースプレートの隙間はコンクリートを充填して必ず隙間をなくしてください。



お手入れ方法

- ・やわらかい布で拭き拭きするか、固くしぼった布で水拭きしてください。
- ・汚れがひどい場合は中性洗剤をしみこませたやわらかい布で拭き、そのあとに水拭きをしてから乾いた布で水分をきれいに拭き取ってください。
- ※酸性・アルカリ性洗剤、塩素系洗剤は使用しないでください。その他溶剤(シンナー・ガソリン)や製品を傷つける物は避けてください。

▲ 使用上/施工時の注意

下記の項目を必ず守ってください。
人が死亡または重傷を負う可能性、あるいは物的損害が発生する可能性があります。

- ・転落防止柵やベランダの柵、窓格子として使用しないでください。また、断崖地など、転落のおそれがある場所に設置しないでください。
- ・水没する場所や砂地に設置しないでください。
- ・ガス・水道管などの位置を確認して施工してください。
- ・ゆすったり、ぶら下がったり、乗ったり、強い衝撃を与えないでください。
- ・支柱のベースプレートの取付けは、コンクリートのある場所で適切なアンカーボルトを使用してください。
- ・アンカー穴径などは、必ず指定の寸法を守ってください。
- ・手すりパイプはブラケットの奥まで確実に差し込んで固定してください。
- ・ネジのゆるみやガタツキがないか定期的に点検してください。
- ・改造や分解はしないでください。
- ・手すり完成時の耐荷重は100kgをお守りください。